

公開シンポジウム 2023

世界で進むグリーンインフラ

2023年

日時

12月9日 土

13:15 ~ 17:00

場所

名古屋大学
環境総合館 レクチャーホール+
オンライン配信

申込み

<https://forms.gle/oqWe8Dqueo8eT3SG9>ハイブリッド
形式での
開催!

管理された森林は二酸化炭素を吸収し、持続的に供給可能な木質資源を産出します。カーボンニュートラルな社会を構築していく上で、森林の役割はますます重要になっていきますが、人工林の荒廃、林業の衰退が問題となっており、山側の努力だけでは解決しない課題も見えてきました。森林・林業再生のために何をすべきかを考えるために、このシンポジウムを企画しました。

現状と課題、そして将来展望について、川上（山側）、川中（サプライチェーン）、川下（都市部）の連携を進め、林業再生をグリーンインフラの観点から考えます。

挨拶

檜山 哲哉

教授

名古屋大学宇宙地球環境研究所
名古屋大学フューチャー・アース研究センター長

第1部

趣旨説明

福島 和彦

教授

名古屋大学大学院生命農学研究科
名古屋大学フューチャー・アース研究センター副センター長

グリーンインフラとしての森と水

五味 高志

教授

名古屋大学大学院生命農学研究科

川から見た森—森林グリーンインフラは流域治水の希望となるか

原田 守啓

准教授

岐阜大学流域圏科学研究センター

木材はまちを創るグリーンインフラ

山崎 真理子

教授

名古屋大学大学院生命農学研究科

そらから測るグリーンインフラ

山本 一清

教授

名古屋大学大学院生命農学研究科

グリーンインフラを進める仕掛け

岩永 青史

准教授

名古屋大学大学院生命農学研究科

第2部

パネルディスカッション

パネリスト：木平 英一
上記講演者

代表

合同会社 ラーチアンドパイン

モデレーター：原田 一宏
福島 和彦

教授

名古屋大学大学院生命農学研究科

共催

名古屋大学大学院生命農学研究科

岐阜大学流域圏科学研究センター

名古屋大学宇宙地球環境研究所

どうする日本の森林・林業再生